令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

学校法人聖ヶ丘学園

1 法人の概要

(1) 学校法人の沿革

昭和	34	年	3	月	学校法人聖ヶ丘学園設立認可
					聖ヶ丘教育福祉専門学校及び附属育和幼稚園設置
平成	10	年	4	月	八幡橋幼稚園設置(設置者の変更認可)
平成	12	年	4	月	横浜保育室「ドルチェ八幡橋」設置
平成	17	年	7	月	学校法人最上学園との合併認可、横浜文化服装学院設置
平成	19	年	4	月	認可保育所「うみの風保育園」設置
平成	20	年	3	月	横浜保育室「ドルチェ八幡橋」廃止
平成	21	年	3	月	横浜文化服装学院廃止
平成	24	年	4	月	認可保育所「にじの風保育園」設置
平成	27	年	4	月	認可保育所「ひかりの風保育園」設置
平成平成	21 24	年年	3	月 月	横浜文化服装学院廃止 認可保育所「にじの風保育園」設置

(2) 設置する学校・学科等

設置する学校	所在地	開校年月	学科等	摘 要
聖ヶ丘教育福祉専門学校	横浜市保土ケ谷区常盤台77-37	昭和 26 年 4 月		
附属育和幼稚園	(大田) 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	(昭和 27 年 3 月)		
八幡橋幼稚園	横浜市磯子区原町 11-2	昭和 8年4月		
八甲宙作的少小作品图	(現代川州 汶丁区 /京四 11-2	(昭和 28 年 1 月)		
		昭和 10 年 2 月	第一部幼稚園教員•保育士養成科	
聖ヶ丘教育福祉専門学校	横浜市保土ケ谷区常盤台66-18	(昭和51年6月)	第二部幼稚園教員•保育士養成科	
		(昭和 31 平 0 万)	第一部保育士養成科	
うみの風保育園	横浜市中区新山下 1-4-16	平成 19 年 4 月		認可保育所
プルトマン川本川木 日本日	供供印个区利田 1 4 10	(平成 19 年 3 月)		からり木月の
にじの風保育園	横浜市鶴見区駒岡 2-6-56	平成 24 年 4 月		認可保育所
(こしび)(本)(木月)(五)	1英(共口) 1年制元[四] 30 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(平成 24 年 3 月)		からり木月の
ひかりの風保育園	横浜市保土ケ谷区常盤台 75-3	平成 27 年 4 月		認可保育所
Uツ*ツッ/黒 不月園	1典共印本工厂付区市盆口 13-3	(平成 27 年 3 月)		10円 不月月

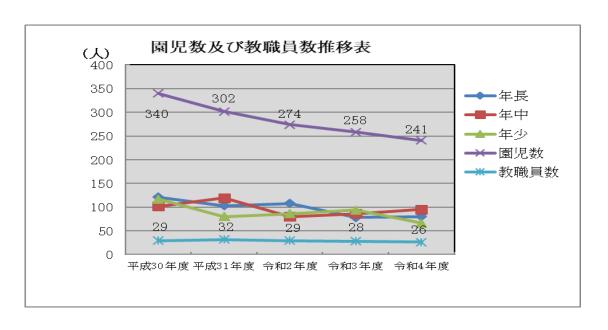
[※]上記の()内は認可年月

(3) 上記学校・学科等の入学定員、生徒数の状況 (令和4年5月1日現在)

① 聖ヶ丘教育福祉専門学校附属育和幼稚園

(単位:人)

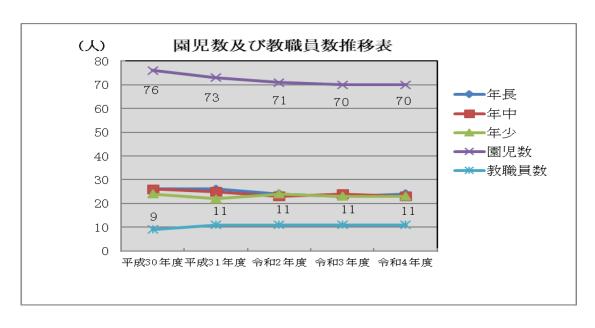
		令和4年度					
区 分	以合足貝	入園児数	進級園児数	計	前年比		
年 長		1	79	80	2		
年 中	400	6	89	95	9		
年 少		66	0	66	△ 28		
園児数		73	168	241	△ 17		



② 八幡橋幼稚園

(単位:人)

	·						
区 八	収容定員	令和4年度					
区 分	, , , , ,	入園児数	進級園児数	計	前年比		
年 長		0	24	24	1		
年 中	70	0	23	23	△ 1		
年 少		23	0	23	0		
園児数		23	47	70	0		

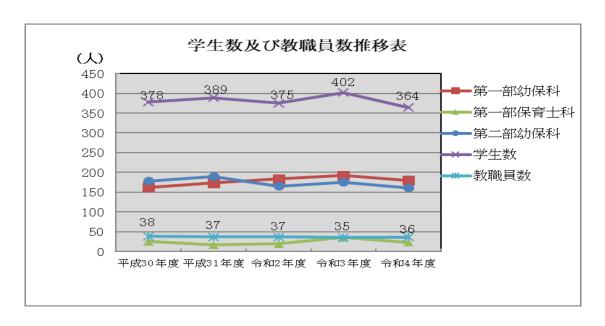


③ 聖ヶ丘教育福祉専門学校

(単位:人)

区分	収容定員	令和4年度					
区 刀	V11702	入学者数	在学者数	計	前年比		
第一部幼稚園教員•保育士養成科	160 (80)	82	98	180	△ 12		
第一部保育士養成科	80 (40)	6	17	23	△ 12		
第二部幼稚園教員·保育士養成科	240 (80)	63	98	161	△ 14		
学生数	480 (200)	151	213	364	△ 38		

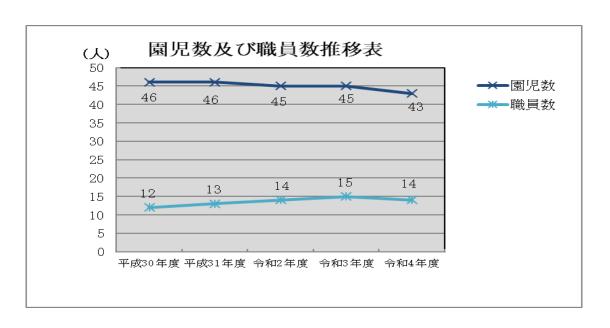
※上記の()内は入学定員



④ うみの風保育園

(単位:人)

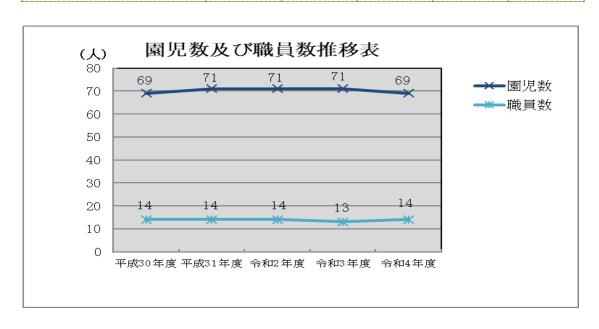
区 分	加索学员		令和 4	4 年度	
Δ Э	収容定員	入園児数	進級園児数	計	前年比
0 歳	6	3	0	3	△ 3
1 歳	7	2	6	8	0
2 歳	8	0	8	8	0
3 歳	8	0	8	8	0
4 歳	8	0	8	8	0
5 歳	8	0	8	8	1
園児数	45	5	38	43	△ 2



⑤ にじの風保育園

(単位:人)

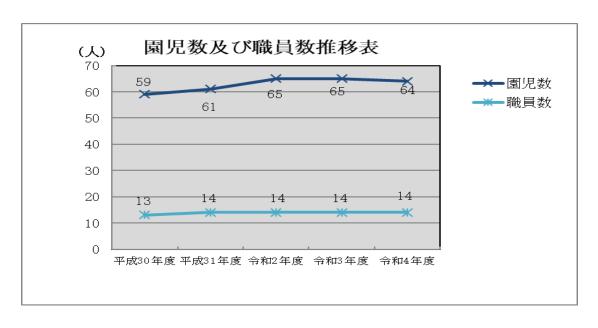
区 分	収容定員		令和 4	1年度	
区 分	収谷疋貝	入園児数	進級園児数	計	前年比
0 歳	6	6	0	6	0
1 歳	8	2	6	8	0
2 歳	10	1	8	9	△ 1
3 歳	12	5	9	14	△ 1
4 歳	12	1	14	15	△ 1
5 歳	12	1	16	17	1
園児数	60	16	53	69	△ 2



⑥ ひかりの風保育園

(単位:人)

区 分	収容定員		令和 4		
△ 刀	収谷疋貝	入園児数	進級園児数	計	前年比
0 歳	6	6	0	6	0
1 歳	8	2	6	8	0
2 歳	10	2	8	10	0
3 歳	12	2	10	12	△ 3
4 歳	12	0	14	14	0
5 歳	12	0	14	14	2
園児数	60	12	52	64	△ 1



(4) 役員の概要

① 役員に関する事項

(令和5年5月31日現在)

定数	職名	氏 名	常勤・非常勤の別	摘 要
	理事長	渡邊慶信	常勤	令和2年4月 理事就任 令和2年10月 理事長就任 学校法人聖ヶ丘学園本部 事務局長 聖ヶ丘保育専門学校 事務長
	理事	秋山菜穂美	常勤	令和2年4月 理事就任 八幡橋幼稚園 園長
	理事	今 村 雅 彦	常勤	令和2年4月 理事就任 聖ヶ丘保育専門学校 校長
理 事 7名	理事	山口留美	常勤	令和2年4月 理事就任 にじの風保育園 園長
		古 澤 昇	非常勤	平成29年6月 理事就任 聖ヶ丘保育専門学校 元副校長 寺子屋みらいin 善宗寺 塾長
	理事	寺 島 雅 春	非 常 勤	平成 26 年 4 月 理事就任 東邦音楽大学附属東邦中学校 元校長 東邦音楽大学附属東邦高等学校 元校長 東邦音楽大学附属東邦音楽学校 元校長
	理事	木 元 茂	非 常 勤	令和4年4月 理事就任 学校法人横浜アイリス学園 理事長
卧 車	監事	早島 大英	非 常 勤	令和2年4月 監事就任 浄土真宗本願寺派宣正寺 住職
監事 2名	監事	冨田浩雅	非 常 勤	令和4年4月 監事就任 社会福祉法人つきかげ会 理事 明照フラワーガーデン保育園 園長

② 理事会の運営状況

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	·····							, -	カエログラア作り仕り方 31 ロよく/
						議	事	内	容
開催日	予	決	役	員改	選				
NIEH	算	算	理事	監事	評議員			そ	の他
4月1日				0		1 理事長の選	選任につい	いて	
5月31日		0				1 学校法人 2 その他(報			程の改正について
9月14日						2 就業規則3 聖ヶ丘教育	等の改正に 育福祉専門 聖ヶ丘学園	こついて 引学校の 園経理規	学則変更について 程の改正について

12月7日			1 育和幼稚園利用定員変更による令和5年度学則変更について 2 聖ヶ丘保育専門学校収容定員変更による令和 6 年度学則変更に ついて 3 その他(報告事項)について
2月15日	0		1 学校法人聖ヶ丘学園の人事について2 学校法人聖ヶ丘学園給与規程の改正について3 その他(報告事項)について
3月22日	0		1 学校法人聖ヶ丘学園給与規程の改正について 2 その他(報告事項)について

(5) 評議員の概要

① 評議員に関する事項

(令和5年5月31日現在)

定数	氏 名	主な現職等
	渡邊慶信	理事長
	秋山菜穂美	理事
	今 村 雅 彦	理事
	山口留美	理事
	古 澤 昇	理事
	寺 島 雅 春	理事
	木 元 茂	理事
評議員	森 谷 恭 子	育和幼稚園 園長
15名	齊藤 久美子	育和幼稚園 副園長(卒業生)
	山 田 雅 子	うみの風保育園 園長(卒業生)
	榎 本 恵 子	ひかりの風保育園 園長(卒業生)
	渡辺潤一	聖ヶ丘保育専門学校 副校長
	亀 田 良 克	聖ヶ丘保育専門学校 就職指導部長
	最 上 正 純	聖ヶ丘保育専門学校 入試·広報部長
	鳥羽信子	学園本部 総務部主任(卒業生)

② 評議員会の運営状況

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

						議	事	内	容															
																	役	員 改	選					
開催日	予 算	決算	理 事	監事	評議員			そ	の	他														
5月31日		0																						
9月14日						1 うみの風2 就業規則				る運営規程の改正について														

12月7日			1 育和幼稚園利用定員変更による令和5年度学則変更について2 聖ヶ丘保育専門学校収容定員変更による令和6年度学則変更について
2月15日	0		1 学校法人聖ヶ丘学園の人事について2 学校法人聖ヶ丘学園給与規程の改正について
3月22日	0		1 学校法人聖ヶ丘学園給与規程の改正について 2 その他(報告事項)について

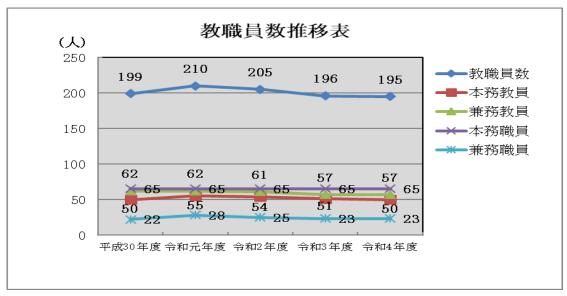
(6) 教職員の概要(令和4年5月1日現在)

(単位:人)

			部	門			区 分	教 員	職員	計
							本務	21	5	26
聖	テ丘教育	育福祉	専門4	学校附属	育和幼	稚園	兼務	14	1	15
							小計	35	6	41
							本務	10	1	11
八	幡		橋	幼	稚	園	兼務	4	0	4
							小計	14	1	15
							本務	19	17	36
聖	ケ丘	教	育 福	祉 専	門 学	校	兼務	39	2	41
							小計	58	19	77
							本務		14	14
う	み	\mathcal{O}	風	保	育	園	兼務		6	6
							小計	-	20	20
							本務	-	14	14
に	じ	\mathcal{O}	風	保	育	園	兼務	-	6	6
							小計	-	20	20
							本務	-	14	14
Ω	カュ	り	\mathcal{O}	風 保	育	園	兼務	-	8	8
							小計		22	22
							本務	50	65	115
合						計	兼務	57	23	80
							総計	107	88	195

※平均年齢は、次のとおりである。

教員 43 歳(本務 41 歳、兼務 45 歳) 職員 40 歳(本務 38 歳、兼務 44 歳)



2 事業の概要

(1) 聖ヶ丘教育福祉専門学校附属育和幼稚園

① ホームページのリニューアル

従来のホームページが平成29年4月より使用し5年が経った。近年、入園希望者はホームページの情報を参考に幼稚園を選択する傾向が強いため、日常の活動の様子を発信するなど、入園希望者向けのページを充実させたホームページへと全面リニューアルを実施した。

項目	予算額	執行額	差 異	備 考
ホームページ更新	70 万円	64 万円	△6 万円	全面リニューアル

② 電話機更新の実施

電話機システム一式が導入後約20年を経過し、メーカーの保証期限が終了していた。そのため 不具合が発生した場合の部品供給に不安があることから、聖ヶ丘教育福祉専門学校と合わせて、令 和3年度中に業者選定のため調査及び入札を実施し、令和4年度において更新を実施した。

項目	予算額	執行額	差 異	備 考
電話機更新一式	40 万円	23 万円	△17 万円	5年リース

(2) 八幡橋幼稚園

① 園庭大型総合遊具の撤去

遊具の安全に関する基準が平成 14 年に制定され、その後 2 回の改訂が行われている。平成 10 年の竣工当時に設置した大型総合遊具が現行の基準において一部不適合であったため撤去した。

項目	予算額	執行額	差 異	備 考
大型遊具撤去	39 万円	27 万円	△12 万円	1台

② 各種設備の更新

平成10年4月に開園し20年以上経過した。経年劣化により不具合が発生しており更新を行った。

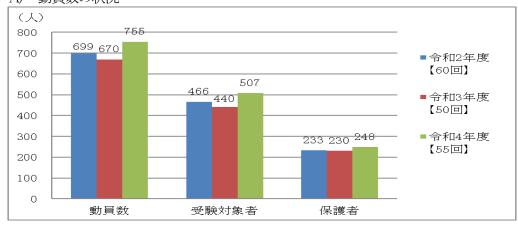
項目	予算額	執行額	差 異	備 考
給排水設備更新	60 万円	60 万円	0 万円	ハーモニーマンションと按分
厨房機器更新	68 万円	44 万円	△24 万円	ガステーブル一式

(3) 聖ヶ丘教育福祉専門学校

① 入学定員充足に向けた取組み

(ア) オープンキャンパスの充実

A) 動員数の状況



B) 受験者数推移表

(単位:人)

学 科	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減
第一部幼稚園教員•保育士養成科	105	82	82	0
第二部幼稚園教員•保育士養成科	60	64	49	△ 15
第一部保育士養成科	19	6	37	31
승 計	184	152	168	16

(イ) 出張進路説明会の実施

例年、高校の進路指導担当教員向けに開催していた進学指導説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から引き続き開催を見送り、その代替として入試・広報部職員が高校に訪問し「出張進路説明会」を実施した。

(ウ) 新入試制度の導入

本校がもっとも学生募集で苦戦している学科「第一部保育士養成科」で、他の養成校が実施しているAO入試制度を導入した。その結果、29名が受験し第一部保育士養成科は前年度に比べ31名の増加となり、成果を得ることができた。なお、本入試制度で出願した際の受験料は免除とした。

② 校舎外周階段防水更新工事の実施

令和4年度に泡消火設備の更新工事を予定していたが、部材の納品に時間を要し令和5年度に持ち越しとなった。その代わりに、校舎外周階段の防水塗装の劣化が著しいため更新工事を実施した。

項目	予算額	執行額	差 異	備考
防水塗装工事	498 万円	498 万円	0 万円	修繕費【補正予算】

③ 電話機更新の実施

電話機システム一式が導入後約20年を経過し、メーカーの保証期限が終了していた。そのため 不具合が発生した場合の部品供給に不安があることから、育和幼稚園と合わせて、令和3年度中 に業者選定のため調査及び入札を実施し、令和4年度において更新を実施した。

項目	予算額	執行額	差 異	備 考
電話機更新一式	76 万円	39 万円	△37 万円	5年リース

(4) うみの風保育園

① ICTシステムの導入

保育士業務の負担軽減と保育の質の向上を目的に、学園内保育園3園で共通してICTシステム「コドモン」を導入した。

項目	予算額	執行額	差 異	備 考
コドモン使用料	40 万円	40 万円	0 万円	月額 33,000 円

② 各種設備備品等の更新

平成19年4月に開園し16年目を迎えた。経年劣化により不具合が発生してきたため、買替等を行った。

項目	予算額	執行額	差 異	備 考
エアコン室外機部品交換	99 万円	99 万円	0 万円	2台
厨房給湯器更新	21 万円	21 万円	0 万円	1台
大型プール更新	37 万円	44 万円	7 万円	1台
冷凍冷蔵庫更新	41 万円	41 万円	0 万円	1台【補正予算】
食器洗浄機更新	61 万円	61 万円	0 万円	1台【補正予算】
消毒保管庫更新	38 万円	38 万円	0 万円	1台【補正予算】

③ 横浜市福祉サービス第三者評価の受審

横浜市の認可保育所は、5年に1度横浜市福祉サービス第三者評価を受審しなければならない。うみの風保育園は、平成29年度に受審しており、今回3回目の受審となった。なお、評価機関は、前回受審時と同じ評価機関で受審料は全額助成された。

項目	予算額	執行額	差 異	備 考
第三者評価受審料	44 万円	44 万円	0 万円	委託費

(5) にじの風保育園

① ICTシステムの導入

保育士業務の負担軽減と保育の質の向上を目的に、学園内保育園3園で共通してICTシステム「コドモン」を導入した。

項 目 予算額		執行額	差 異	備考	
コドモン使用料	40 万円	40 万円	0 万円	月額 33,000 円	

② 備品の更新

平成 24 年 4 月に開園し 11 年目を迎えた。経年劣化により買替の必要性が生じている備品を更新した。

項目	予算額	執行額	差 異	備 考	
食器消毒保管庫更新	59 万円	40 万円	△19 万円	1台	

(6) ひかりの風保育園

① ICTシステムの導入

保育士業務の負担軽減と保育の質の向上を目的に、学園内保育園3園で共通してICTシステム「コドモン」を導入した。

項 目 予算額		執行額	備考	
コドモン使用料	40 万円	40 万円	0 万円	月額 33,000 円

3 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

	施設等	面積等	取得価額	帳簿価額	摘 要
横浜市保土ケ谷区常盤台77-37	園地	5,064.94 m²	3 億 4,032 万円	3 億 4,032 万円	
(育和幼稚園)	園地(畑)	514.60 m²	960 万円	960 万円	平成26年12月取得
	園舎	3018.55 m²	7億8,905万円	3 億 6,866 万円	
横浜市磯子区原町 11-2	園地	613.16 m²	2 億 1,237 万円	2億1,237万円	
(八幡橋幼稚園)	園舎	547.18 m²	1 億 9,511 万円	9,264 万円	幼稚園用 1~3F
	マンション	812.98 m²	2億8,587万円	1億3,754万円	収益事業用 4~6F 他
横浜市保土ケ谷区常盤台66-18	校地	3,244.15 m²	1 億 3,010 万円	1億3,010万円	
(聖ヶ丘教育福祉専門学校)	校舎	5,231.23 m²	12 億 4,113 万円	5億6,815万円	
横浜市中区新山下1-4-16	園地	286.61 m²	1億1,554万円	1億1,554万円	
(うみの風保育園)	園舎	306.89 m²	1 億 4,846 万円	8,402 万円	
横浜市鶴見区駒岡2-6-56	園地	799.26 m²	—	<u>—</u>	借用
(にじの風保育園)	園舎	653.36 m²	8,142 万円	4,442 万円	借用・内装費のみ
横浜市保土ケ谷区常盤台 242-39	園地	718.78 m²	5,733 万円	5,733 万円	旧グラウンド敷地
(ひかりの風保育園)	園舎	568.73 m²	2 億 9,366 万円	2億653万円	

② 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況 特記事項なし

4 その他

特記事項なし

財務の概要

(1) 決算の概要

① 貸借対照表の状況

(単位:千円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	2,521,003	2,596,910	△ 75,907
有形固定資産	2,307,678	2,379,739	△ 72,061
土地	865,250	865,250	0
建物	1,364,421	1,427,138	△ 62,717
その他の有形固定資産	78,007	87,351	△ 9,344
特定資産	69,556	67,254	2,302
その他の固定資産	143,769	149,917	△ 6,148
流動資産	146,107	133,797	12,310
現金預金	52,787	53,629	△ 842
その他の流動資産	93,320	80,168	13,152
資産の部合計	2,667,110	2,730,707	△ 63,597
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	27,024	34,726	△ 7,702
長期借入金	15,968	23,972	△ 8,004
退職給与引当金	11,056	10,754	302
流動負債	141,254	117,461	23,793
短期借入金	8,004	18,004	△ 10,000
前受金	58,510	55,155	3,355
その他の流動負債	74,740	44,302	30,438
負債の部合計	168,278	152,187	16,091
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	4,286,112	4,278,118	7,994
第1号基本金	4,192,112	4,200,118	△ 8,006
第4号基本金	94,000	78,000	16,000
繰越収支差額	△ 1,787,280	△ 1,699,598	△ 87,682
翌年度繰越収支差額	△ 1,787,280	△ 1,699,598	△ 87,682
純資産の部合計	2,498,832	2,578,520	△ 79,688
負債及び純資産の部合計	2,667,110	2,730,707	△ 63,597

固定資産

有形固定資産は、各施設の備品の購入等により6,773 千円の増加となったが、減価償却額を78,834 千円計上したことにより前年度と比べて72,061 千円の減少となった。

特定資産は、退職給与引当特定資産が302千円増加となり、保育所積立特定資産がうみの風保育園で2,000千円増加したため、前年度と比べて2,302千円の増加となった。

その他の固定資産は、収益事業元入金及び長期貸付金の回収により、前年度と比べて6,148 千円の減少となった。

流動資産

現金預金は、前年度と比べて842千円減少となったが、退職基金財団の給付金収入が前年度に比べて14,926千円増加したことにより未収入金が12,919千円増加したため、流動資産は前年度に比べて12,310千円の増加となった。

固定負債

長期借入金は、短期借入金への振替により前年度と比べて8,004千円の減少となった。

流動負債

短期借入金は、育和幼稚園の借入金が10,000千円減少したことにより、10,000千円の減少となった。また、職員の退職金支給額が前年度に比べ増加し未払金が21,160千円の増加となったことなどにより、前年度に比べて流動負債は23,793千円の増加となった。

基本金

第1号基本金は、有形固定資産取得価額増加分1,446 千円を当年度組入額に計上したが、聖ヶ丘教育福祉専門学校において電話機をリースに切り替えたこと、また八幡橋幼稚園において大型遊具を撤去したことにより9,450 千円を取り崩したため、8,006 千円の減少となった。

第4号基本金は、恒常的に保持すべき資金の額が前年度の額に比べて120%を超え、不足額を当年度 組入額に計上したことにより、前年度と比べて16,000千円の増加となった。

繰越収支差額

翌年度繰越収支差額は、当年度収支差額が支出超過となったことから、前年度と比べて87,682 千円の支出超過が増加となった。

② 収支計算書の状況【()内は予算比:+は増加、△は減少】

(ア) 資金収支計算書

(単位:千円)

又入の部			
科目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	388,800	384,459	4,341
手数料収入	10,660	8,350	2,310
寄付金収入	330	190	140
補助金収入	719,606	729,694	△ 10,088
県補助金収入	57,056	49,243	7,813
市町村補助金収入	177,150	185,184	△ 8,034
施設型給付費収入	485,400	495,267	△ 9,86
資産売却収入	0	0	
付随事業·収益事業収入	19,500	15,455	4,04
受取利息·配当金収入	150	47	10
雑収入	26,346	26,090	25
借入金等収入	80,000	65,000	15,00
前受金収入	66,000	58,480	7,52
その他の収入	93,226	89,920	3,30
資金収入調整勘定	△ 135,000	△ 143,815	8,81
前年度繰越支払資金	53,629	53,629	
収入の部合計	1,323,247	1,287,499	35,74
で出の部		*	
科目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	848,151	855,577	△ 7,42
教育研究経費支出	156,960	164,057	△ 7,09
管理経費支出	143,084	141,788	1,29
借入金等利息支出	800	595	20
借入金等返済支出	98,004	83,004	15,00
施設関係支出	5,920	910	5,01
設備関係支出	6,340	5,852	48
資産運用支出	3,548	2,548	1,00
その他の支出	55,715	45,457	10,25
資金支出調整勘定	△ 54,500	△ 65,076	10,57
翌年度繰越支払資金	59,225	52,787	6,43

【収入の部】

学生生徒等納付金収入 384,459 千円(△4,341 千円)

聖ヶ丘教育福祉専門学校の退学者数の増加により予算に対して4,341 千円の減収となり、また、前年度に比べて48,303 千円の減収となった。

手数料収入 8,350 千円(△2,310 千円) 前年度と比べて 384 千円の減収となった。

寄付金収入 190 千円(△140 千円) 前年度と同額であった。 補助金収入 729,694 千円(+10,088 千円)

聖ヶ丘教育福祉専門学校において高等教育の修学支援新制度に基づく私立専門学校修学支援負担金 が前年度に比べて10,172 千円減少したが、幼稚園及び保育園各施設において特別支援教育費補助金の 対象となる認定を受けた園児が増加したことにより、前年度と比べて11,176 千円の増収となった。

資産売却収入 0千円(予算どおり)

付随事業・収益事業収入 15,455 千円(△4,045 千円)

聖ヶ丘教育福祉専門学校附属育和幼稚園及び八幡橋幼稚園において、一時預かり保育の受入を従来の 形式に戻したことにより、前年度に比べ389千円の増収となったが、従前に比べて月極利用の比率が高まっている。

受取利息・配当金収入 47 千円(△103 千円)

預金金利が低迷していることから、前年度と比べて10千円の減収となった。

雑収入 26,090 千円(△256 千円)

退職基金財団からの給付金収入は、20,775 千円となった。

借入金等収入 65,000 千円(△15,000 千円)

短期借入金65,000千円を調達し、全額を年度内に返済した。

前受金収入 58,480 千円(△7,520 千円)

聖ヶ丘教育福祉専門学校の翌年度入学者数の増加により、前年度と比べて3,445 千円の増収となった。

その他の収入 89,920 千円(△3,306 千円)

収益事業元入金回収収入は、5,950 千円となった。

資金収入調整勘定 △143,815 千円(+8,815 千円)

期末未収入金の増加により、前年度と比べて4,603千円の増加となった。

前年度繰越支払資金 53,629 千円

前年度と比べて35,876千円の減少となった。

収入の部合計 1,287,499 千円(△35,748 千円)

前年度と比べて112,276 千円の減となった。

【支出の部】

人件費支出 855,577 千円(+7,426 千円)

前年度に比べ退職金支給額が18,801千円増加したことなどにより、前年度に比べて22,913千円の増となった。

教育研究経費支出 164,057 千円(+7,097 千円)

管理経費支出 141,788 千円(△1,295 千円)

聖ヶ丘教育福祉専門学校において高等教育修学支援新制度の対象となる学生数の減少により奨学費が 前年度に比べて6,386 千円の減となったことなどにより、教育研究経費及び管理経費の合計額は、前年度 と比べて3,405 千円の減となった。なお、電気代高騰の影響を受け、光熱水費は前年度と比べて5,100 千 円の増となった。

借入金等利息支出 595 千円(△205 千円)

借入金残高の減少により、前年度と比べて607千円の減となった。

借入金等返済支出 83,004 千円(△15,000 千円)

借入金等返済支出は、短期借入金返済75,000千円及び長期借入金返済8,004千円を計上した。

施設関係支出 910 千円(△5,010 千円)

事業の概要に記載のとおり。前年度に比べて804千円の増となった。

設備関係支出 5,852 千円(△488 千円)

事業の概要に記載のとおり。前年度と比べて896千円の増となった。

資産運用支出 2,548 千円(△1,000 千円)

退職給与引当特定資産繰入支出を548 千円計上した。また、うみの風保育園において保育所繰越積立 特定資産繰入支出を2,000 千円計上した。

その他の支出 45,457 千円(△10,258 千円)

前期末未払金支払支出の減により、前年度と比べて10,695千円の減となった。

資金支出調整勘定 △65,076 千円(+10,576 千円)

期末未払金の増により、前年度と比べて19,821千円の増となった。

翌年度繰越支払資金 52,787 千円(△6,438 千円)

前年度と比べて842千円の減となった。

支出の部合計 1,287,499 千円(△35,748 千円)

前年度と比べて112,276千円の減となった。

(イ) 事業活動収支計算書

(単位:千円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
		学生生徒等納付金	388,800	384,459	4,341
	収入の部	手数料	10,660	8,350	2,310
		寄付金	330	190	140
		経常費等補助金	719,606	729,694	△ 10,088
	部	付随事業収入	17,700	15,381	2,319
嫯		雑 収入	25,982	25,725	257
猛		教育活動収入計	1,163,078	1,163,799	△ 721
型		人件費	848,699	856,125	△ 7,426
又	去	教育研究経費	202,960	222,823	△ 19,863
	支出の部	管理経費	159,584	162,599	△ 3,015
	部	徴収不能額等	3,500	2,087	1,413
		教育活動支出計	1,214,743	1,243,634	△ 28,891
		教育活動収支差額	△ 51,665	△ 79,835	28,170
	IJ∇	受取利息•配当金	150	47	103
***	収入の部	その他の教育活動外収入	1,800	75	1,725
警	部	教育活動外収入計	1,950	122	1,828
教育活動外収支	支	借入金等利息	800	595	205
外収	支出の部	その他の教育活動外支出	0	0	0
支	部	教育活動外支出計	800	595	205
	***************************************	教育活動外収支差額	1,150	△ 473	1,623
		経常収支差額	△ 50,515	△ 80,308	29,793
	収	資産売却差額	0	0	0
	収入の部	その他の特別収入	610	621	△ 11
特	部	特別収入計	610	621	△ 11
特別収支	支	資産処分差額	0	0	0
支	支出の部	その他の特別支出	0	0	0
	部	特別支出計	0	0	0
		特別収支差額	610	621	△ 11
	基本金	組入前当年度収支差額	△ 49,905	△ 79,687	29,782
	基本金組入額合計		△ 8,120	△ 17,446	9,326
	当年度収支差額		△ 58,025	△ 97,133	39,108
	前年度繰越収支差額		△ 1,699,598	△ 1,699,598	0
	基本金取崩額		6,800	9,450	△ 2,650
	翌年度	E繰越収支差額	△ 1,750,823	△ 1,787,281	36,458
F					(参考)
	事業活	動収入計	1,165,638	1,164,542	1,096
	事業活動支出計		1,215,543	1,244,229	△ 28,686

教育活動収支差額 △79,835 千円(△28,170 千円) 前年度と比べて支出超過額が 33,965 千円の増となった。

教育活動外収支差額 △473 千円(△1,623 千円) 前年度と比べて支出超過額が 648 千円の増となった。

経常収支差額 △80,308 千円(△29,793 千円) 前年度と比べて支出超過額が34,613 千円の増となった。 特別収支差額 621 千円(+11 千円) 前年度と比べて収入超過額が 5,106 千円の減となった。

基本金組入前当年度収支差額 △79,687 千円(△29,782 千円) 前年度と比べて支出超過額が 39,719 千円の増となった。

基本金組入額合計 17,446 千円(+9,326 千円) 第1号基本金を1,446 千円組み入れ、また、第4号基本金を16,000 千円組み入れた。

当年度収支差額 △97,133 千円(△39,108 千円) 前年度と比べて支出超過額が 56,635 千円の増となった。

基本金取崩額 9,450 千円(+2,650 千円)

聖ヶ丘教育福祉専門学校において電話機をリースに切り替えたこと、また、八幡橋幼稚園において大型 遊具を撤去したことにより9,450 千円を取り崩した。

翌年度繰越収支差額 △1,787,281 千円(△36,458 千円) 前年度に比べて収支差額が87,683 千円の減となった。

(2) 経年比較

① 貸借対照表

(4							
科目	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	本年度末		
資産の部					-		
固定資産	2,864,266	2,772,818	2,679,578	2,596,910	2,521,003		
有形固定資産	2,617,215	2,543,226	2,460,783	2,379,739	2,307,678		
土地	865,250	865,250	865,250	865,250	865,250		
建物	1,626,482	1,558,436	1,491,714	1,427,138	1,364,421		
その他の有形固定資産	125,483	119,540	103,819	87,351	78,007		
特定資産	76,141	66,124	61,328	67,254	69,556		
その他の固定資産	170,910	163,468	157,467	149,917	143,769		
流動資産	251,764	182,063	167,422	133,798	146,107		
現金預金	159,538	88,746	89,506	53,629	52,787		
その他の流動資産	92,226	93,317	77,916	80,168	93,320		
資産の部合計	3,116,030	2,954,881	2,847,000	2,730,707	2,667,110		
負債の部							
固定負債	133,524	66,444	40,104	34,726	27,024		
長期借入金	120,194	59,420	31,976	23,972	15,968		
退職給与引当金	13,330	7,024	8,128	10,754	11,056		
流動負債	183,838	189,037	188,408	117,461	141,254		
短期借入金	60,774	60,774	67,444	18,004	8,004		
前受金	61,703	61,243	64,437	55,155	58,510		
その他の流動負債	61,361	67,020	56,527	44,302	74,740		
負債の部合計	317,362	255,481	228,512	152,187	168,278		
純資産の部							
基本金	4,292,408	4,295,813	4,277,588	4,278,118	4,286,112		
第1号基本金	4,214,408	4,217,813	4,199,588	4,200,118	4,192,112		
第4号基本金	78,000	78,000	78,000	78,000	94,000		
繰越収支差額	△ 1,493,740	△ 1,596,413	△ 1,659,100	△ 1,699,598	△ 1,787,280		
翌年度繰越収支差額	△ 1,493,740	△ 1,596,413	△ 1,659,100	△ 1,699,598	△ 1,787,280		
純資産の部合計	2,798,668	2,699,400	2,618,488	2,578,520	2,498,832		
負債及び純資産の部合計	3,116,030	2,954,881	2,847,000	2,730,707	2,667,110		

② 収支計算書

(ア) 資金収支計算書

科 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	本年度
収入の部					
学生生徒等納付金収入	484,833	452,556	409,484	432,762	384,459
手数料収入	10,829	10,296	10,094	8,734	8,350
寄付金収入	516	413	120	190	190
補助金収入	598,391	630,815	688,130	718,518	729,694
資産売却収入	0	0	0	0	0
付随事業・収益事業収入	25,061	19,575	15,043	15,066	15,455
受取利息•配当金収入	96	88	72	57	47
雑収入	44,507	32,182	15,999	17,485	26,090
借入金等収入	50,000	50,000	120,000	120,000	65,000
前受金収入	61,570	61,210	64,437	55,035	58,480
その他の収入	83,212	112,649	101,050	81,634	89,920
資金収入調整勘定	△ 146,076	△ 150,671	△ 133,096	△ 139,212	△ 143,815
前年度繰越支払資金	151,153	159,538	88,746	89,506	53,629
収入の部合計	1,364,092	1,378,651	1,380,079	1,399,775	1,287,499
支出の部					
人件費支出	807,129	864,659	822,043	832,664	855,577
教育研究経費支出	132,465	151,127	168,726	171,121	164,057
管理経費支 出	138,171	142,634	138,680	138,129	141,788
借入金等利息支出	3,929	2,826	1,972	1,202	595
借入金等返済支出	110,774	110,774	140,774	177,444	83,004
施設関係支出	592	0	277	106	910
設備関係支出	13,619	13,677	3,662	4,956	5, 852
資産運用支出	14,120	5,721	1,104	9,627	2,548
その他の支出	46,480	66,873	69,052	56,152	45,457
資金支出調整勘定	△ 62,725	△ 68,386	△ 55,717	△ 45,255	△ 65,076
翌年度繰越支払資金	159,538	88,746	89,506	53,629	52,787
支出の部合計	1,364,092	1,378,651	1,380,079	1,399,775	1,287,499

(イ) 事業活動収支計算書

		科 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	本年度
		学生生徒等納付金	484,833	452,556	409,484	432,762	384,459
		手数料	10,829	10,296	10,296	8,734	8,350
	収	寄付金	516	413	120	240	190
	収入の部	経常費等補助金	598,391	630,815	688,131	718,518	729,694
	部	付随事業収入	23,841	19,574	13,450	13,747	15,381
教育		雑収入	44,963	39,127	15,990	11,763	25,725
教育活動収支		教育活動収入計	1,163,373	1,152,781	1,137,269	1,185,764	1,163,799
収支		人件費	807,548	865,381	823,147	835,290	856,125
	支	教育研究経費	193,907	215,711	232,429	234,718	222,823
	支出の部	管理経費	161,134	165,647	161,217	160,415	162,599
	部	徴収不能額等	1,640	2,435	990	1,211	2,087
		教育活動支出計	1,164,229	1,249,174	1,217,783	1,231,634	1,243,634
		教育活動収支差額	△ 856	△ 96,393	△ 80,514	△ 45,870	△ 79,835
	IJΔ	受取利息•配当金	96	88	72	57	47
對	収入の	その他の教育活動外収入	1,220	0	1,593	1,320	75
警	部	教育活動外収入計	1,316	88	1,665	1,377	122
教育活動外収支	支出の部	借入金等利息	3,929	2,826	1,973	1,202	595
外収		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
支		教育活動外支出計	3,929	2,826	1,973	1,202	595
		教育活動外収支差額	△ 2,613	△ 2,738	△ 308	175	△ 473
		経常収支差額	△ 3,469	△ 99,131	△ 80,822	△ 45,695	△ 80,308
	収	資産売却差額	0	0	0	0	0
	収入の	その他の特別収入	165	142	165	5,727	621
特	部	特別収入計	165	142	165	5,727	621
特別収支	支	資産処分差額	0	196	253	0	0
支	支出の部	その他の特別支出	15	83	1	0	0
	部	特別支出計	15	279	254	0	0
		特別収支差額	150	△ 137	△ 89	5,727	621
	基本金	組入前当年度収支差額	△ 3,319	△ 99,268	△ 80,911	△ 39,968	△ 79,687
	基本金	組入額合計	△ 8,418	△ 3,405	△ 3,020	△ 530	△ 17,446
	当年度収支差額		△ 11,737	△ 102,673	△ 83,931	△ 40,498	△ 97,133
	前年度繰越収支差額		△1,482,003	△1,493,740	△1,596,413	△1,659,100	△1,699,598
	基本金取崩額		0	0	21,244	0	9,450
	翌年度	度繰越収支差額	△1,493,740	△1,596,413	△1,659,100	△1,699,598	△1,787,281
(参	:考)						
	事業活	5動収入計	1,164,854	1,153,011	1,139,099	1,192,868	1,164,542
	事業活	5動支出計	1,168,173	1,252,279	1,220,010	1,232,836	1,244,229

(3) 主な財務比率比較

(単位:%)

比率名	算 式	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	本年度末
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額 事業活動収入	△ 0.3	△ 8.6	△ 7.1	△ 3.3	△ 6.8
基本金組入後収支比率	事業活動支出 事業活動収入-基本金組入額	101.0	108.9	107.4	103.4	108.5
学生生徒等納付金比率	<u>学生生徒納付金</u> 経 常 収 入	41.6	39.3	36.0	36.5	33.0
人件費比率	<u>人 件 費</u> 経 常 収 入	69.3	75.1	72.3	70.4	73.6
経費比率	<u>経 費</u> 経常収入	30.5	33.1	34.6	33.3	33.1
流動比率	流 動 資 産 流 動 負 債	136.9	96.3	88.7	113.9	103.4
負債比率	<u>総負債</u> 純資産	11.3	9.5	8.7	5.9	6.7
純資産構成比率	<u>純 資 産</u> 総負債+純資産	89.8	91.4	92.0	94.4	93.7
基本金比率	<u>基 本 金</u> 基本金要組入額	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9

(4) その他

① 有価証券の状況該当なし

② 寄付金の状況

(単位:円)

寄付者名	金 額	摘 要
育和幼稚園 保護者の会	20,000	特別寄付
八幡橋幼稚園 父母の会	70,000	一般寄付
個人	100,000	一般寄付
その他	10,820	現物寄付
合 計	200,820	

③ 収益事業の状況

不動産賃貸業を行っており、その状況は次のとおりである。

(ア) 貸借対照表

科目	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	本年度末
流動資産	283	39	41	26	31
固定資産	162,679	156,114	149,729	143,343	137,544
資産の部合計	162,962	156,153	149,770	143,369	137,575
流動負債	1,965	1,904	1,770	1,702	1,858
固定負債	0	0	0	0	0
負債の部合計	1,965	1,904	1,771	1,702	1,858
純資産合計	160,997	154,249	147,999	141,667	135,717
負債•純資産合計	162,962	156,153	149,770	143,369	137,575

(イ) 損益計算書

(単位:千円)

科目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	本年度
売上高	12,070	10,959	11,931	12,085	11,528
売上原価	0	0	0	0	0
販売管理費	12,070	11,606	11,931	12,085	11,528
営業外損益	0	647	0	0	0
特別損益	0	0	0	0	0
当期純利益	0	0	0	0	0

④ 関連当事者等との取引の状況

- (ア) 関連当事者 特記事項なし
- (イ) 出資会社 特記事項なし

以上